

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 関節リウマチ患者の手関節における診察所見と超音波所見の乖離についての検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 膠原病リウマチ科 職位・氏名 講師・小倉剛久

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院膠原病リウマチ科では、関節リウマチ患者さんの手の関節において診察での評価と超音波検査での評価の違いを調べることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、診察手技の向上につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。2011年10月～2014年12月までに東邦大学医療センター大橋病院膠原病リウマチ科において、関節リウマチの診断で診療を受けた中で両方の手首の関節超音波検査を行った患者さん(約200例)を対象とします。

方 法: 診療録(カルテ)から抽出した臨床データと超音波検査データを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報: 病歴、診療の治療歴、性別、年齢、診察所見、採血結果、超音波検査結果 等

【外部への試料・情報の提供】

外部への情報提供はありません。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師: 小倉剛久 役職: 講師
学外共同研究者: 林則秀(吉見病院 院長)

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 膠原病リウマチ科

職位・氏名 講師 小倉剛久

電話 03-3468-1251 内線 7526